

それ～！！



ひまわりだより

春日こども園

令和7年度 活動報告 No. 1



＜こいのぼり競走＞～季節の行事にふれて～

こいのぼりの鱗は、好きな色の折り紙を正方形や長方形に折り、はさみで切って糊で貼りました。大きなこいのぼりが完成すると「早く園庭で泳がせたい」という声が多く上がりました。早速、みんなでこいのぼり競走をしました。どのこいのぼりも上手く泳ぎませんでした。子どもたちと一緒にどうしたらこいのぼりが泳いでくれるのか考えると「腕を上を上げたらどう？」「早くまっすぐ走る」などの意見ができました。早速実践してこいのぼりが風に飛んで泳ぐと子どもたちから喜びの歓声が上がりました。作ったもので遊ぶ楽しさや、友達と一緒に考えたり試したりして作る喜びや満足感を味わえる体験を重ねていきます。

＜園外散歩＞～友達、異年齢でのかかわり～

ゆり組さんと一緒に表浜東公園まで歩いて行きました。たんぽぽ組の時に交通教室で学んだ横断歩道の渡り方や道路の歩き方など交通ルールを事前に子どもたちと確認しました。「道路は端をあるくよ！」「横断歩道を渡る時は手をしっかり上げる」などいろいろな声が出ました。実際に歩く中では、保育者から「渡るよ」などと声をかけられない子が多かったです。表浜東公園まで長い距離を歩いたので途中で疲れてしまっていたのですが、一緒に歩くゆり組さんから「あと少しだから頑張ろう」「公園でいっぱい遊べるよ」と、励まされ頑張って歩くことができました。公園では、大きな滑り台に大はしゃぎの子どもたち。心地よい風と春の日差しを感じながら元気いっぱい体を動かして楽しく遊びました。今後も、少しずつ道路を歩く経験を増やして交通ルールが身につくようにしていきます。また、異年齢でのかかわりを通し、子どもたちの社会性や協調性、相手を思いやる気持ちを育てていきます。



＜初めてのペンカラーを使って＞

「早くペンカラーを使いたい」という声が多く上がり、心待ちにしていた子どもたちでした。キャップの扱い方やペンの持ち方など、使う時の約束事を守りながら、クレヨンとは違う滑らかな描き心地を楽しんでいました。ペンカラーを使って「鉛筆の正しい持ち方」につなげるよう指導していきます。



お母さん、いつも
ありがとう♡♡♡

＜母の日に向けて＞

母の日に向けて、大好きなお母さんにどんなありがとうを伝えたいのかを考え、感謝の気持ちをもって似顔絵を描いたりプレゼントを作ったりしました。「僕のお母さんの髪は長いよ！」「私のお母さんにはここに笑顔にしよう」など、お母さんの顔を思い出しながら素敵な絵を描きました。プレゼントは「お母さんには内緒だよね」「喜んでくれるといいな」と期待をもちながら丁寧に心を込めて作っていました。



＜4月誕生会＞

「これなんだろう」というクイズをしました。答えになるイラストを見て保育者が一つだけヒントを伝えます。子どもたちはそのヒントだけでは答えが分からないので質問をします。「それはどんな形ですか？」「色は何色ですか？」「食べ物ですか？」などと、いろいろな質問をして、想像力を膨らませていきます。みんなで気持ちを揃えて答えを言い、正解すると手を挙げて喜んでいました。